

や子育て支援等の配慮から実施している自治体もあるようだが、市独自の財源を充てる必要がある、本市の財政状況を鑑みると厳しい。今年度、学校給食費を4千円から4,300円に改定したが、工夫をし、長期間この価格を維持したい。食育は、健康で長生きする人生を送る上で大変重要で、給食は1つの見本でもある。保護者に関心を持ってもらう上でも、一定の自己負担は必要と思っている。

**問** 本市の待機児童は何人か。  
**答** 平成28年度4月では45人であったが、随時解消を図り、12月1日には22人まで減った。第4こども園の内部改修をし、29年4月には約50人の受入れ拡大を予定している。私立保育園も施設改修を行い約15人の定数を増やす予定で、今後も、私立保育園と連携し待機児童解消に努めたい。

**問** 出生数を考慮し、見合っただけの受入れ体制は引き続き整えてもらいたい。若い方と子どもたちが多く集まる市を指す上で、給食費無償化を提案している。教育長の考えは。  
**答** 若い層を増やすための1

つの動機づけが、魅力ある教育である。給食費には、一定の自己負担は必要と思ってい。教育全体で魅力あるものを考えたい。

**問** 市長の考えは。  
**答** 就学前の子どもに対しては、無償化は考えるべきことと思うが、小中学生に対しては、食育することの大切さなどを伝えるためにも、負担してもらいうことも大事だと思ってい。引き続き検討したい。

### 藤原宮跡（藤原京） 並びに城殿町 本薬師寺跡

**問** 城殿のホテアオイ、藤原京のコスモスは、毎年きれいに咲くようになったが、城殿町の道は細く、ホテアオイの咲く時期の土日曜は非常に混雑する。市外県外の車が多く、駐車場があっても、どこに停めてどこを通って現地に行けばよいかのかわかりにくく、城殿町の住民に迷惑がかかっている。観光客をうまく誘導できないか。

**答** 本薬師寺跡の南側の里道・水路を利用し対応できないか現地調査を行い検討している。官地幅が非常に狭いた

め、道路整備を行うには用地検討が必要で、地元の方の協力も必要となる。地権者、地元の関係者と協議しながら、道路整備を進めたい。テレビで何回も取り上げられた影響もあり、県外からの来訪者が急増し、土日には渋滞を起す事態となり、付近の住民に押し多様な迷惑をかけた。急遽、交通誘導員の手配や、地元土地所有者の厚意により臨時駐車場を設置するなどの対策をとった。反省点を踏まえ、29年度は、事前広報により公共交通機関の利用を周知し、交通誘導員の手配も引き続き行い、駐車場マップの作成や市営畝傍御陵前駅東駐車場への誘導等、関係課、地元とも協議していきたい。

**問** 藤原京は、東西南北に道が繋がっているが、非常に細く南北間の道路が使いにくい。高殿町の西側の南北に通る道をいかに整備できるかを聞きたい。

**答** 高殿町の生活道路は、幅員が狭く、緊急車両等の通行が困難な状況で、改善の要望がある。文化庁が平成13年に策定した藤原宮跡整備基本構想では、伝統的集落と位置づけ、整備課題として「集落の保存と居住環境の向上」と示しており、現在、集落東側の道路の拡幅工事に着手している。集落西側の道路の拡幅は、長年の懸案で、生活道路の改善とともに、藤原宮跡をめぐる散策路を兼ね備えた道路として、ルート変更も視野に入れ、継続して文化庁や関係部署と協議していく。

**問** 藤原京には、列柱が50本ほどしか立っていない。もつと日本中、世界中にアピールできるような形はつくれないのか。  
**答** どのように列柱を増やすか検討を重ねたい。藤原京とわかるようなモニユメントや藤原京を想像できるような再現CGを描いた透明の大型案内板等の設置も検討している。

**問** 藤原京のコスモスは、約500万本植えてもらっており、同じところばかり植えるとか咲かないらしく、地元の方に苦労をかけている。頑張っていたらいている方も高齢化してきている。もつと多くの花を咲かせ、多くの観光客を呼ぶには、市はもう少し力を入れるべきでは。

**答** 継続が大事で、地元の負担にならないよう、バランスを見きわめ検討したい。

**問** 今以上アピールするには、元の藤原京を想像できるようなイメージづくりが必要では。市長の考えは。  
**答** 多くの花が咲き、地元の方々の協力でここまでこれ、感謝している。市の情報発信として、開花時期を早く発信することも大きなサービスと考えている。眺めは絶景であり、原っぱとしての重要性和、視覚に訴えるようなものの整備が必要と思っており、しっかりと検討していききたい。

**問** 高殿町の生活道路は、幅員が狭く、緊急車両等の通行が困難な状況で、改善の要望がある。文化庁が平成13年に策定した藤原宮跡整備基本構想では、伝統的集落と位置づけ、整備課題として「集落の保存と居住環境の向上」と示しており、現在、集落東側の道路の拡幅工事に着手している。集落西側の道路の拡幅は、長年の懸案で、生活道路の改善とともに、藤原宮跡をめぐる散策路を兼ね備えた道路として、ルート変更も視野に入れ、継続して文化庁や関係部署と協議していく。



藤原京

高齢者ドライバーの  
運転返納  
免許返納

※複数の議員から、高齢者の